

IRデータ分析演習

NEW!

■講師

高畑 貴志（高知大学 大学教育創造センター 特任講師）

平成10年東京大学にて博士（学術）の学位取得。平成15年より、高知学園短期大学で情報教育に携わり、看護師養成課程の統計処理の授業などを担当。平成27年度から湊川短期大学で情報教育・初年次教育に携わり、平成29年にIR委員会委員。平成30年からは、高知大学でeラーニングや教学IR分析を中心に担当。

所属学会：日本オペレーションズ・リサーチ学会、日本医療情報学会、日本教育工学会。

■プログラム概要

教学IRのプロセスのうち、入手したデータの分析前準備、分析、情報提供の範囲について、模擬データを題材に、Microsoft Excelで初歩的なデータ処理と分析を行うための技能を身に付ける演習です。講師の説明や資料を参考に、受講者がデータ処理や分析のタスクを順に進めていく形式が中心です。

前提となるExcelの知識を確認できる事前課題を用意します。また、反転学習形式で取り組んでいただけるよう、内容を事前に提示します。グループ内でのピア・ティーチングを期待します。以下のような内容を予定しています。

〔分析前準備〕：データのチェックと修正、データの結合

〔分析〕：基礎的な統計量の算出、棒グラフ・円グラフ・ヒストグラムの作成
クロス集計、散布図と相関係数による分析

〔情報提供〕：効率的な属性（学部・学年等）別のグラフ作成

（キーワード）

絶対参照／相対参照、COUNTIF関数、VLOOKUP関数、フィルタ機能、ピボットテーブル、グラフテンプレート、リンク貼り付け

■準備物や事前課題

- ・Excel(2010以降)とWordが利用でき、インターネットまたは講師が用意したUSBメモリを使えるWindowsパソコンを持参してください。プログラムでの説明はExcel2016を用います。Excel2013の場合の対処方法は可能な限り説明資料に掲載します。
- ・前提となるExcelの知識（基本的な表の扱い、初歩的な数式・関数の利用、簡単なグラフ作成、並べ替え）の事前課題を用意しますので、受講までに確認してください。プログラムの内容も提示しますので、事前学習を推奨します。

■主な受講対象

IRの実務担当者や教学データの処理を担当する方を主な対象とするプログラムです。これらの業務を担当されて間もない方や、担当予定の可能性のある方を想定した内容になっています。

■本プログラムの到達目標

1. 初歩的なデータ処理と分析を、資料を参考にして、Excelで行うことができる。
2. キーワードに挙げたExcelの仕組みを、資料を参考にして、IRの実務で活用できる。

■日時・場所

日時：令和元年8月28日（水）13：00～15：00

場所：愛媛大学城北キャンパス